

# 地元の経済・雇用を守るため 東芝青梅工場を存続してください

東芝青梅工場の閉鎖・売却、働く2,000人の従業員のリストラが発表されて4ヶ月が経ちました。

このままでは地元経済が衰退してしまうと、地域ぐるみの工場閉鎖撤回の声が高まっています。

3月11日には、青梅市の浜中市長と羽村市の並木市長が東芝本社に出向き、室町社長に工場存続を要請し、両市長連盟の要望書を手渡しました。

## 工場と共に街が発展

東芝青梅工場へのアクセス拠点 JR青梅線の小作駅。駅周辺は1968年の工場操業と共に発展してきました。

操業当初は駅前にラーメン屋さんが一軒だけ、工場までは畑道で雨が降るとぬかるんで大変でした。

1980年代から90年代にかけて、工場働く労働者がピーク時は4,000人を超えました。夕方5時を過ぎると退社した労働者で、小作駅前の飲食店は賑わい、駅周辺は青梅線沿線最大の歓楽街に発展しました。

ラーメン屋さんのご主人は「(工場閉鎖は)廃藩でお殿様が居なくなるってことだ。激変だよ。青梅工場が来てから店が次々できた。(リストラされる)2,000人の従業員だけでなく、近くに住んでいる人の家族もみんな影響を受ける。」と不安を語りました。

## 下請け会社はつぶれる

東芝青梅工場の下請け会社の経営者は「東芝の社長が粉飾決算をしていたというニュースを聞いたときはビックリした。うち(の会社)は東芝のために一生懸命働いてきた。裏切られた思いで身体から力が抜けてしまった。(工場が無くなれば)会社はつぶれる。」と怒りを語っていました。



## 東芝OBも存続望む

東芝青梅工場の周辺地域や青梅市内には、大勢の現職、OBの従業員が住んでいます。

OBの一人は「東芝青梅工場で生産してきたパソコンは、青梅市の産業のシンボルだ。そこで働けたことを誇りに思っている。経営陣の不祥事で工場を閉鎖するなんてとんでもない。」と語っています。

## 東芝の職場を明るくする会

〒212-0024 川崎市幸区塚越2-225 安伸ビル

2016年4、5月

TEL・FAX 044-555-4190  
090-6536-6186 (鈴木)  
090-6106-6758 (松本)

東芝の職場を明るくする会

ホームページ

検索のキーワードは

「東芝の職場」

//www.kki.ne.jp/akaruku-tsb

# 職場民主主義を確立し 不正を生まない東芝に



## 再びリストラは許せません

会社は従業員に対して「2016年度は1,200億円の営業利益を出す。そのためには人件費削減も含めて、何でもやる。」との方針を示しました。

再びリストラをほのめかし、従業員を脅して従わせる、このような労務管理は問題です。

粉飾決算は経営陣が起こした不正です。従業員を犠牲にするのは許せません。

## 上意下達の社風が問題

今回の粉飾決算を調査した「第三者委員会」の報告書は、不適切会計の原因の一つに「上司の意向に逆らえない企業風土があった」と指摘しています。

経営トップの無理な利益目標の指示に、異議を申し立てられず、不正をズルズルと7年間も続けてしまった社風が、問題になりました。

## 遵法の社員教育を

東芝は、社員教育のなかで、労働組合法に基づく自主的な労働組合活動を敵視する教育や、個人の自由な考えを抑圧し、会社の意に従って働くことを強いる教育など、人権や法律を無視する教育を行ってきました。

## 従業員監視はやめて

さらに労務担当社員に(元)公安警察官を雇い入れて、これら(元)公安警察官の指揮のもとで、東芝の各工場・事業所に従業員を監視するための秘密組織(インフォーマル組織)を作ってきました。

そして、自主的に労働組合活動をする従業員や、会社の意にそぐわないと判断した従業員などを、職制を使って排除してきました。

労働組合の執行委員や職場委員の人選も、会社が指示して選ばせてきました。

このような労務管理が続く中で、会社や上司の意向に逆らえない社風が醸成されていきました。

## 自由に意見の言える職場 自主的な労働組合を

このような労務管理はやめて、会社に物が言える民主的な職場が求められています。

また、「労働組合は(粉飾決算などが起きないように、日ごろから会社に対して)何をしていたのですか」という質問がたくさんありました。会社は労働組合への干渉をやめて、労働組合の自主性を尊重すべきです。

ご相談ください リストラ、労働条件など、お困りなことなんでも対応いたします。

電機・情報ユニオン 電話 03-6421-5323  
denkiunion@gmail.com

西多摩地区労働組合総連合 電話 0428-23-8494  
nisitamarousoren@kct.biglobe.ne.jp

東芝の職場を明るくする会 電話 044-555-4190  
<http://www.kki.ne.jp/akaruku-tsb>